

# NOTICIAS DE S. PAULO

(Primeiro Diario Nipponico Publicado no Brasil)

(1)

No. 1,408

Sabado, 29 de Janeiro de 1938



聖市フランセンブレア街  
郵函二七六五  
發行人  
聖市新報社  
購讀料  
一年三〇針  
廣告料  
一段七二針

NOTICIAS DE S. PAULO  
Caixa 216 - Fone. 2-5655  
R. ASSEMBLÉA, 16  
S. Paulo - Brasil



物心兩方面にわたつて  
今後一層訓練を勵む

今次事變の経験は尊い

米内杉山兩相交々答辯

の日七十二  
會總算豫院議衆

(衆議院豫會)



# 日伯會議所發會式に ゼ大統領代理を差遣

ワルデマル労商工相も出席

政府・日伯通商を重要視

サルガード會頭の挨拶

去る十二日創立會を催して  
會則・役員の決定を行つた  
伯商議所は予定通り二十  
七日午後五時より國大なる會  
館貴賓にて開催された。會  
議所は大統領代理の選出を行  
はれ、伯國側よりゼフリ  
オ大統領代理ルイス・クニ  
ヤ海軍大尉、フルデマール、  
アルコン商工大臣、各省大臣  
代理、バルボーザ、カルネ  
イロ通商審議會執行委員長、  
市長代理、實業家ラウル、  
レイテその他の諸氏、日本側  
より澤田大使、天城參事官、  
工農小學書記官、大野日  
伯經濟會事務主任椎木正  
栗津東裕社員、官腰澤  
興支店長その他内外人百餘名  
出席した。

サルガード會頭の開會の  
辭文中で伯人實業家代理ラウ  
ル・レイテ氏、澤田帝國大  
使、カルネイロ通商審議會  
行委員長、邦人實業家代理  
津金六氏その他二、三氏の祝  
辭あり。七時過ぎ白熱的喝采  
に閉會した。

サルガード會頭の開會の  
辭文中で伯人實業家代理ラウ  
ル・レイテ氏、澤田帝國大  
使、カルネイロ通商審議會  
行委員長、邦人實業家代理  
津金六氏その他二、三氏の祝  
辭あり。七時過ぎ白熱的喝采  
に閉會した。

無理心中を企てた

人目を忍ぶ番頭と娘

しられて歸めた女を

變心したと早合點

失意の結核患者に

光明のシネマ

無理心中を企てた

人目を忍ぶ番頭と娘

しられて歸めた女を

變心したと早合點

失意の結核患者に

光明のシネマ

無理心中を企てた

人目を忍ぶ番頭と娘

失意の結核患者に

光明のシネマ

失意の結核患者に

光明のシネマ

同仁會ではこの光明を典へ、病魔を克服する方針から大した事はないが先づ好成績であった。

日本で伯國經濟の爲めに非常に忙い。

南洋捕鯨業の研究等を依頼して来た患者達は心からこの企

業を支持する所である。

日本で伯國經濟の爲めに非常に忙い。

南洋捕鯨業の研究等を依頼して来た患者達は心からこの企

